（様式２－５）

訓　練　内　容

企業・団体名

訓練科名

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 訓練科名 | | | 科 | | 定　員 | 名 | | |
| 区　 分（注１） | | | □介護分野 | | | | | |
| 訓練目標  （注２） | | |  | | | | | |
| 仕上がり像  （注３） | | |  | | | | | |
| 対応職種 | | |  | | | | | |
| 訓　練　内　容 | 科　　目 | | | 科目の概要 | | | 時間  （注４） | 担当講師等  （注５） |
| 学　　科 | 1. 職務の理解 2. 介護における尊厳の保持・自立支援 3. 介護の基本 4. 介護・福祉サービスの理解と医療との連携 5. 介護におけるコミュニケーション技術 6. 老化の理解 7. 認知症の理解 8. 障害の理解 9. こころとからだのしくみと生活支援技術 10. 振り返り | |  | | |  |  |
| 実　技 | 1. 職務の理解 2. 介護における尊厳の保持・自立支援 3. 介護の基本 4. 介護・福祉サービスの理解と医療との連携 5. 介護におけるコミュニケーション技術 6. 老化の理解 7. 認知症の理解 8. 障害の理解 9. こころとからだのしくみと生活支援技術 10. 振り返り | |  | | |  |  |
| 施設外実習 | 1. 職務の理解 2. 認知症の理解 3. 障害の理解 4. 振り返り | |  | | |  |  |
| 訓練時間合計 | | | | | | |  | |

（注１）該当する項目の□を■にすること。

（注２）記載例：「～の知識（又は技術）」を習得する。」とすること。

（注３）記載例：「～資格を取得し、～ができる人材を育成する。」とすること。

（注４）訓練時間５０分を１時限として記入すること。ただし、施設外実習については、６０分を１時限として記入すること。介護職員初任者研修の１０科目については、「広島県介護員養成研修事業実施要綱」及び「広島県介護員養成研修事業実施要領」に基づき、講義・演習の比重等を勘案して、各科目を学科、実技（実習）のいずれか一方で設定するか又は、学科、実技（実習）の両方に内容・時間を振り分けて設定すること。訓練時間数は、仕様書の「５　訓練時間及び訓練実施日」を遵守すること。

（注５）各科目とも原則として主講師は１人とすること。また、受講生が１５人を超えるコースの実技科目については補助講師を配置すること。

入校・修了オリエンテーションは委託業務担当者を、施設外実習は実習責任者を記入すること。

（注６）この訓練内容の根拠となる時間割等（暫定でよい）を添付（参考様式参照）すること。